



五所川原第一高等学校

令和4年度 学校案内  
School Guide



君の青春応援します!

## ◆建学の精神◆

勤勉誠実にして、心と身体の調和のとれた社会に有為な人材の育成

### 校長挨拶

学校法人館田学園五所川原第一高等学校は、平成30年に創立70周年を迎えました。昭和23年、創立者故館田きね先生によって五所川原家政寮が開設されて以来、幾多の困難を乗り越え、努力を重ねて参りました。昭和32年には家政高等学校に発展し、時代の推移と地域社会の要望により昭和40年には商業科、昭和48年には普通科が併設され男女共学制となり、校名も五所川原第一高等学校と改めました。同時に、校旗の樹立、校歌、校訓、校章の制定を行い、新時代の要望に対応すべく進学教育と資格取得教育の二大目標を掲げました。「青森県第一の進学校になろう」、「青森県第一の資格取得校になろう」は、現在も励むべき生徒の目標となっております。

70年を経た今日、生徒を取り巻く環境は著しく変化しています。学校は、次世代に合った教育環境を整え、地域社会に貢献できる人間力豊かな人材を育てなければなりません。

「生徒の能力を最大限に引き出す学校」「生徒にやる気を出させる学校」「生徒に夢や希望を持たせる学校」を目標に、生徒ひとり一人が輝く学校でありたいと思っています。

校長 葛西由起子

**基本理念** 校訓（明朗・協調・進取）に掲げてある建学の精神を堅持し生徒一人ひとりの人間性を大事にし、人格の陶冶、円満なる人間の育成に努める

**教育目標** 生徒自らの人生を切り拓いていくよう、一人ひとりの能力・個性・適性を見つめながら、次の5点に努める

**二大目標** • 青森県第一の進学校になろう  
• 青森県第一の資格取得校になろう

- ①学力の向上
- ②自立心の育成
- ③心身の練磨
- ④国際化に対応できる視野を広げる
- ⑤問題解決能力を養う

### ■特色ある取り組み■

#### I グローバル社会で活躍できる人材育成の推奨

- ✓ フィリピン語学留学
- ✓ ブリティッシュヒルズ国内語学研修
- ✓ 台湾修学旅行

#### II ICTを活用できる人材育成の推奨

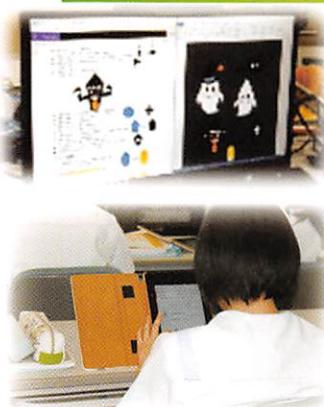
- ✓ ICT機器を活用した授業
- ✓ ICT機器を活用する課外講座
- ✓ プログラミング教育

#### III 特別支援教育の充実

- ✓ 授業のユニバーサルデザイン化
- ✓ アシストクラス（通級）における基礎的な能力の育成
- ✓ 外部機関と連携した福祉的就労支援

### ■ICT活用授業■

### ■ブリティッシュヒルズ■



# 特別進学コース

『自己実現に向けて研鑽を積み重ね、主体的に問題解決できる生徒』の育成を目指す



## 特色

### ▶Point1 補講の充実

#### 【平常補講】

- 月水金は16時30分～17時

- 火木は15時40分～17時

#### 【長期休業中の補講】

- 夏休み：15日程度

- 冬休み：10日間

- 春休み：5日間

- 土曜補講実施（月1～2回）



### ▶Point2 学力伸長

- 放課後の個別指導

- きめ細かな進学指導

- 語学研修

（自律学習の定着）

- 模擬試験の実施

- GLR（グローバルラーニングルーム）での自律学習

### ▶Point3 受験情報活用

- 進学講演会実施  
(外部講師による)

- コースガイダンス  
(受験ガイダンス等)

- FINEシステム、Compassの活用

- Kei-Naviの活用

## ■ 生徒の一言 ■

特別進学コースの勉強量は、他のコースに比べて多い分、確実に学力がつきます。学習合宿など、このコース特有の行事があるので有意義に過ごせます。

## ■ コース主任から ■

国公立大学や難関私立大学など、4年制大学への進学を目指すコースです。

現在、大学入試は一般選抜以外にも学力を重要視する傾向にあります。将来のために、一緒に頑張りましょう。

## 《1年特別進学コース時間割例》

	月	火	水	木	金
1校時	HR活動	国語総合	総合的な探究の時間	国語総合	英語表現Ⅰ
2校時	世界史A	社会と情報	家庭基礎	数学A	国語総合
3校時	家庭基礎	保健	国語総合	物理基礎	生物基礎
4校時	生物基礎Ⅰ	音楽Ⅰ	数学Ⅰ	体育	化学基礎
5校時	数学Ⅰ	物理基礎	コミュニケーション英語Ⅰ	英語表現Ⅰ	社会と情報
6校時	体育	コミュニケーション英語Ⅰ	世界史A	化学基礎	数学Ⅰ
7校時		数学A		コミュニケーション英語Ⅰ	

## 進路

## 実績

過去  
三年間

### ■ 国公立大学 ■

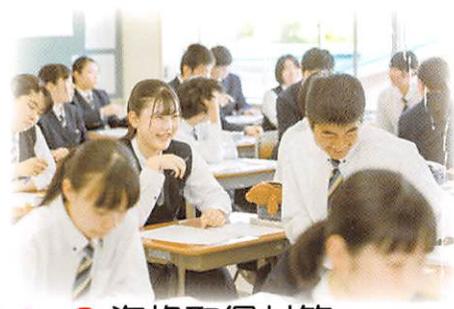
弘前大学（人文社会科学部 文化創生課程・教育学部 学校教育教員養成課程 初等中等教育専攻小学校コース・理工学部 地球環境防災学科・農学生命科学部 国際園芸農学科）、青森公立大学（経営経済学部 経営学科・経済学科・地域みらい学科）、青森県立保健大学 健康科学部 栄養学科、室蘭工業大学 工学部 応用理化学系、山形大学 工学部 情報・エレクトロニクス工学科、会津大学 コンピュータ理工学部 コンピュータ理工学科 など

### ■ 私立大学 ■

創価大学 文学部、国士館大学 文学部、城西大学 理学部、神奈川工科大学（創造工学部・看護学部）、新潟医療福祉大学 医療技術学部、千葉工業大学 先進工学部、岩手医科大学 薬学部、東京工芸大学 工学部、城西国際大学 福祉総合学部、國學院大學 神道文化学部、東北学院大学 文学部、東北工業大学 工学部、札幌学院大学 経営学部、盛岡大学 栄養科学部、青森中央学院大学（経営法學部・看護学部）、弘前学院大学（文学部・看護学部）、青森大学 薬学部、東北女子大学 家政学部、八戸工業大学 工学部など

# 進学コース

『あらゆる可能性を視野に、他者と協調して主体的に学ぶことのできる生徒』の育成を目指す



## 特色

### ▶Point1 進路別対策

- 学校推薦型選抜入試対策（小論文・面接など）
- 総合型選抜入試対策（グループディスカッションなど）
- 看護・医療系進学対策
- 職業能力開発施設進学対策
- 希望制補講



### ▶Point2 資格取得対策

- 英語検定
- 漢字検定
- 日検日本語ワープロ検定
- 日検プレゼンテーション作成検定
- 日検文書デザイン検定
- 危険物取扱者試験

### ▶Point3 充実の学校生活

- 部活動への積極的参加
- 生徒会活動への参加
- 課外活動への参加（ボランティア活動など）

## ■ 生徒の一言 ■

進学コースでは、進学に必要となる様々な対策の他に、部活動や資格取得、課外活動に参加することができます。

これらに積極的に参加することで、進路選択の幅が広がります。

## ■ コース主任から ■

進学コースは、主に私立大学や短期大学・専門学校を推薦・総合型選抜で合格を目指すコースです。

皆さんの頑張り次第でコースの生徒全員が進学できると自負しております。

### 『1年進学コース時間割例』

	月	火	水	木	金
1校時	HR活動	家庭基礎	総合的な探究の時間	数学Ⅰ	社会と情報
2校時	コミュニケーション 英語Ⅰ	数学A	数学A	生物基礎	物理基礎
3校時	国語総合	音楽Ⅰ	数学Ⅰ	国語総合	世界史A
4校時	社会と情報	物理基礎	世界史A	体育	国語総合
5校時	生物基礎	コミュニケーション 英語Ⅰ	国語総合	コミュニケーション 英語Ⅰ	数学Ⅰ
6校時	体育	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	保健	家庭基礎

## 進路

## 実績

過去  
三年間

### ■ 私立大学 ■

日本大学 工学部、城西国際大学 国際人文学部、駿河台大学 メディア情報学部、共立女子大学 国際学部、松蔭大学 看護学部、東北学院大学 文学部、東京医療学院大学 保健医療学部、尚絅学院大学 心理教育学群、札幌国際大学 スポーツ人間学部、札幌大谷大学 芸術学部、青森大学 薬学部、青森中央学院大学 経営法学部、弘前医療福祉大学 保健学部、弘前学院大学 看護学部、東北女子大学 家政学部など

### ■ 短期大学 ■

山形県立米沢女子短期大学、仙台青葉学院短期大学、函館短期大学、青森明の星短期大学、青森中央短期大学、東北女子短期大学、弘前医療福祉大学短期大学部など

### ■ 国公立大学 ■

弘前大学（人文社会科学部 文化創生課程・理工学部 数物科学科・物質創成化学科・機械科学科）、青森公立大学（経営経済学部 経済学科・地域みらい学科）、青森県立保健大学 健康科学部 看護学科、岩手大学 理工学部 システム創成工学科、北海道教育大

# 情報ビジネスコース

『自らを取り巻く環境において、核となり、前進しようとする生徒』の育成を目指す



## 特色

### ▶Point1 情報系資格取得

- MOS (Word・Excel等)
- 日検情報処理検定(表計算)
- 日検ホームページ作成検定
- 日検日本語ワープロ検定
- 日検プレゼンテーション作成検定
- 日検文書デザイン検定



### ▶Point2 実務系資格取得

- 薄記能力検定(日商等)
- 秘書実務検定
- ファッション販売検定
- 危険物取扱者試験
- 英語検定、漢字検定など

### ▶Point3 充実の学校生活

- 積極的な部活動
- 活発な生徒会活動
- ボランティア活動
- 补講への参加  
(検定対策、公務員など)

## ■ 生徒の一言 ■

情報ビジネスコースでは、情報系の資格を取得することができるので、将来の選択肢が広がります。クラスは、個性的な生徒が多く、団結力があります。

## ■ コース主任から ■

2大目標の1つの「青森県第一の資格取得校になろう」を実践し、資格取得をめざすと同時に基礎学力の定着を図り、就職や短大・専門学校進学を希望する人のためのコースです。

希望進路に繋げられるようにサポートしていきます。

### 《1年情報ビジネスコース時間割例》

	月	火	水	木	金
1校時	HR活動	情報実習	総合的な探究の時間	家庭基礎	科学と人間生活
2校時	数学Ⅰ	国語総合	社会と情報	音楽Ⅰ	情報実習
3校時	簿記	家庭基礎	体育	数学Ⅰ	簿記
4校時	世界史A	数学Ⅰ	情報実習	コミュニケーション英語Ⅰ	数学Ⅰ
5校時	国語総合	保健	国語総合	社会と情報	コミュニケーション英語Ⅰ
6校時	コミュニケーション英語Ⅰ	世界史A	科学と人間生活	国語総合	体育

## 進路

### ■ 公務員 ■

青森県警察官B、陸上自衛隊自衛官候補生・海上自衛隊自衛官候補生

## 実績

### ■ 就職 ■

【県外】株式会社SCインターナショナル(理容師)、株式会社鈴木組(総合架設工)、株式会社木村屋総本店三芳工場(パン・和洋菓子製造)、佐川急便株式会社(ドライバー)など

## 過去三年間

【県内】株式会社青森銀行(銀行業務全般)、齋勝建設株式会社(一般事務員・鉄構技能員)、株式会社小山内バッテリー(販売スタッフ)、株式会社ユニバース(販売職チェック)など

### ■ 専門学校 ■

東北能開大附属青森職業能力開発短期大学校、青森県営農大学校、日本工学院専門学校、宮島学園北海道調理師専門学校、S.K.K.情報ビジネス専門学校、青森歯科医療専門学校、青森県ビューティー&メディカル専門学校、北日本ヘア・スタイルリストカレッジ、大原スポーツ公務員専門学校盛岡校、赤門鍼灸柔整専門学校、仙台工科専門学校、専門学校デジタルアーツ仙台、東京IT会計専門学校仙台校、東北電子専門学校、仙台ビューティーアート専門学校、仙台ウェディング&ブライダル専門学校など

# 資 格 取 得

令和2年度

検定・試験名	級位	合格者数		級	合格者数
簿記能力検定	2級	12名	情報処理検定(表計算)	1級	11名
	3級	33名		2級	17名
日本漢字能力検定	2級	1名	文書デザイン検定	1級	45名
	準2級	10名		2級	27名
実用英語技能検定	2級	4名	日本語ワープロ検定	1級	8名
	準2級	25名		2級	12名
危険物取扱者試験	乙種第4類	1名	ホームページ作成検定	1級	38名
	丙種	2名		2級	5名
《令和2年度卒業生》 日本情報処理検定協会主催			プレゼンテーション作成検定	1級	49名
● 1級5種目以上取得者：3名 ● 1級3種目以上取得者：31名 資格検定5種目以上取得者：86名				2級	18名

# 学 校 生 活

4月

入学式  
生徒総会



5月

春季大会（運動部）  
体育祭



6月

県高校総体  
遠足



7月

一高祭  
夏季休業  
中学生体験学習

8月

芸術鑑賞

9月

インターンシップ（2年生）  
生徒会立会演説会

10月

競技大会  
県高校総合文化祭



11月

県新人戦  
(運動部)

12月

冬季休業



1月

推薦入学者選抜学力検査

2月

一般入学者選抜学力検査

3月

卒業式  
修学旅行（2年生）  
学年末休業

# 各部活動

令和2年度

令和2年度青森県高等学校夏季少林寺拳法大会  
令和2年度青森県高等学校夏季少林寺拳法大会  
令和2年度青森県高等学校少林寺拳法新人大会  
令和2年度青森県高等学校新人剣道選手権大会  
令和2年度青森県高等学校夏季軟式野球大会  
令和2年度秋季青森県高等学校軟式野球選手権大会  
第41回青森県高等学校総合文化祭（津軽三味線部）  
令和2年度津軽地区高等学校ソフトテニス秋季選手権大会

二段以上単独演武の部 第1位  
男子総合第3位 女子総合第3位  
規定単独演武の部 第1位  
女子団体第3位  
**優勝**  
**優勝**  
郷土芸能部門 優秀賞  
女子団体第3位

## 運動部



少林寺拳法部



剣道部



卓球部



バスケットボール部



バドミントン部



バレーボール部



サッカー部



軟式野球部



ソフトボール部



ソフトテニス部



レスリング同好会

## 文化部

- ◆津軽三味線部 ◆JRCクラブ
- ◆吹奏楽部 ◆写真同好会
- ◆茶華道部 ◆キルト同好会
- ◆情報検定部 ◆応援団同好会
- ◆文芸部





学校法人館田学園  
五所川原第一高等学校

〒037-0044 青森県五所川原市元町42  
TEL 0173-34-2347 FAX 0173-35-7829

<http://www.goichiko.jp>

